

8月のアーティスト・イン・レジデンス プログラム

～新作「ゴッド・ブレス・ベースボール God Bless Baseball」～

8月に城崎国際アートセンターで予定している、アーティスト・イン・レジデンス・プログラムをお知らせする。

1 おかだとしき 岡田利規「God Bless Baseball」滞在制作

(1) 滞在制作

ア 期間

平成27年8月2日（日）～20日（木）

イ 内容・特色

(ア) きしだくにおぎきょくしょう 岸田國土戯曲賞を受賞する等、国内外で高い評価を受ける演劇作家・岡田利規が、新作『God Bless Baseball』を滞在制作する。

※ 岸田國土戯曲賞

岸田國土戯曲賞は、劇作家・岸田國土の遺志を顕彰すべく、株式会社白水社が主催する戯曲賞。新人劇作家の登竜門とされることから、「演劇界の芥川賞」とも称される。

(イ) 日本と韓国の国際共同制作で、俳優は日韓オーディションを行い、日本人の俳優2名と韓国人の俳優3人が選出された。

(ウ) 日本と韓国の国民的スポーツである“野球”をテーマに、両国に強い影響を及ぼし続けるアメリカの存在を浮かび上がらせる作品。

(エ) 舞台美術には、国際的に活躍する現代美術家・演出家の^{たかみよ ただす}高嶺 格が参加する。

(オ) 作品は、9月に韓国・光州に「アジアの芸術拠点」としてオープンする^{アジア}Asian Cultural Complex / ^{アジア}Asian Arts Theaterのオープニング・プログラムとして上演された後、11月に東京公演、2016年1月にアメリカツアーを予定している。



岡田利規 作・演出
『スーパープレミアムソフト W バニラリッチ』
©Christian Kleiner



岡田利規 作・演出『地面と床』
©Misako Shimizu

(2) 地域還元プログラム

岡田利規『God Bless Baseball』滞在制作、成果発表上演&トーク

ア 日時

平成 27 年 8 月 19 日 (水) 午後 7 時～

イ 場所

城崎国際アートセンター

ウ 内容

(ア) 城崎で行った滞在制作の成果発表として、上演を行う。

(イ) 滞在制作や、これまでの作品について紹介するトークも行う。

エ 参加費

無料

オ 一時保育

申込みは、8 月 12 日 (水) までに城崎国際アートセンターへ

カ 申込み

電話またはメールで申し込む (代表者氏名、人数、連絡先が必要)

〔申込先〕城崎国際アートセンター

TEL 0796-32-3888 (受付 9:00～17:00 火曜休館)

e-mail info@kiac.jp

(3) 作・演出等

ア 作・演出	岡田利規
イ 翻訳	イ・ホンイ
ウ 出演	イ・ユンジェ、カン・ジョンイム、楳子びじん、ウィ・ソンヒ、 野津あおい
エ 舞台美術	高嶺 格
オ 衣装	藤谷香子 (FAIFAI)
カ ドラマトウルク	金山寿甲 (東葛スポーツ)、イ・ホンイ
キ 舞台監督	鈴木康郎
ク 照明	木藤 歩
ケ 製作	チェルフィッチュ、プリコグ
コ 共同製作	Asian Arts Theatre、Festival/Tokyo、 <small>フェスティバル/トーキョー</small> Taipei Arts Festival <small>タイペイ アーツ フェスティバル</small>
サ リサーチ・ワークショップサポート	<small>ドゥサン アート センター</small> Doosan Art Center
シ 協力	城崎国際アートセンター、急な坂スタジオ

〈プロフィール〉

1 岡田 利規 (Toshiki Okada)

1973 年横浜生まれ。演劇作家、小説家、チェルフィッチュ主宰。活動は従来の演劇の概念を覆すとみなされ国内外で注目される。2005 年『三月の 5 日間』で第 49 回岸田國士戯曲賞を受賞。同年 7 月『クーラー』で「TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2005—次代を担う振付家の発掘—」最終選考会に出場。2007 年デビュー小説集『わたしたちに許された特別な時間の終わり』を新潮社より発表し、翌年第二回大江健三郎賞受賞。2012 年より、岸田國士戯曲賞の審査員を務める。2013 年には初の演劇論集『遡行 変形していくための演劇論』を河出書房新社より刊行。

2 高嶺 格 (Tadasu Takamine)

1968 年鹿児島県生まれ、美術家、演出家。京都市立芸術大学工芸科漆工専攻を卒業後、岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー(IAMAS) 修了。1990 年代初頭よりダムタイプの活動に参加、その後も、パフォーマンス、ビデオ、インスタレーション、舞台演出など多様な表現手法を用いて国内外で多数の作品を発表中。著作『在日の恋人』(2008 年 河出書房新社) 他。

〔問合せ〕 豊岡市環境経済部大交流課 TEL 0796-21-9016
事業内容については
城崎国際アートセンター TEL0796-32-3888